

LIFE WITH GREEN

HANSHIN ENGEI *Story*

vol.06

[contents.01] 地域に愛されてきた松林を守る。

造園工事部 安田 知圭良さん / FM事業部 山隅 季尋さん

[contents.02] 「実は阪神園芸が管理しています！」管理施設一覧MAP

[contents.03] 2025年3月リニューアル！阪神尼崎駅周辺エリア「はんあま」とは



今日もこの街のどこかで、
阪神園芸の仕事が芽吹いている

LIFE WITH GREEN

HANSHIN ENGEI *Story*

Story 6.

地域に愛されてきた 松林を守る。

造園工事部 / FM事業部

長年にわたり市民に親しまれてきた「神戸市立須磨海浜水族園(スマスイ)」と、日本の白砂青松百選にも数えられるほどの美しい松林。このふたつの象徴を舞台に、大規模な再整備計画が動き始めた。水族館の建て替えを契機として、公園全体を新たな憩いの場へと生まれ変わらせるプロジェクトだ。今回の計画では、従来の水族館の魅力を引き継ぎながら園地部分の整備や

景観保全を進め、さらに地域住民と来園者がつながる仕組みづくりが求められた。

その中で大きな役割を担ったのが阪神園芸。松林の保存や植栽計画、園地の再整備に加え、公園全体の運営まで、一貫して携わることに。自然と人をつなぎ、長く愛される場所を未来に残していく。その挑戦の現場で活躍する阪神園芸のメンバーに話を聞いた。



造園工事部
安田知圭良さん



「根回し」を行い、
慎重に運ばれてきた黒松



リニューアルオープン後の園地の様子



京都の圃場から帰ってきた松を慎重に植え替える様子

守り、育み、未来へつながる景色に

「主に造園工事をしています。わかりやすく言うと“みどりのものづくり”ですね」そう語るのは造園工事部の安田知圭良さん。取材時に担当していた現場は、須磨海浜公園の水族館建て替えに伴う園地工事。緑道の整備もあわせて新たな公園をつくるプロジェクトだ。

この工事で特に重要なのは園内の松の保存。約7割の松を保存するというミッションを受け、その一部を京都の圃場に移植し、2年間大事に管理したそう。「今日はその大事に世話してきた松を故郷(ここ)に植え戻す作業でした」と安田さんは微笑む。

造園工事は通常、建築や土木工事が終わったあとの最後の仕上げ、まさに花を添える作業だ。

その仕上がり具合で施設全体の完成度も左右する。樹木を植えた直後は、環境の変化によって衰弱することもあり、観察やケアが欠かせないと言う。「植木は建設材料なのですが、ブロックやサッシと違って生き物だから扱いが難しい」と安田さん。しかしその一方で、完成したときがスタートで、その後の成長を未来にわたって見届けれるのも魅力。「大事に守った松がこれからどのように成長をしていくのか。自分が親になったとき、子どもを連れて来ることができれば嬉しいですね。そのときは松の成長を子どもに自慢しながら、造園という仕事の面白さを伝えたいです」と笑顔で語ってくれた。



遊具の安全確認も
大切な日常業務のひとつ



松ぼっくりワークショップの様子

守り、育て、つなぐ。公園と人の未来をつくる

阪神園芸の事業のなかでも、少しユニークなのがFM事業部だ。施設や公園の管理・運営を担い、その内容は場所によって様々。FM事業部の山隅季尋さんは「公園ができた後も、『パークコンシェルジュ棟』を拠点に松林や園地の管理、そして来園者の方へのおもてなしを続けています」と語る。園内には神戸須磨シーワールドやホテル、レストラン、ショップが集まる「松の杜ヴィレッジ」もあり、毎日多くの人でにぎわっている。

「パークコンシェルジュ棟」には市民が利用できるホールもあり、松ぼっくりを使ったリースづくりやワークショップも定期的に開催。公園の

象徴である松林を未来へつなぐために「須磨松林クラブ」も立ち上げ、地域の方と一緒に松葉掃除などの活動をしているそう。自然に触れながら、人と人との交流が生まれるのも魅力のひとつだ。

「休日の晴れた日などはとても多くの方が訪れて、公園全体がにぎわいます。小さなお子さんからご年配の方、外国からの観光客まで、幅広い方々が楽しんでくれるのを見ると、本当にうれしく思います」と山隅さん。自然やみどりを通して、公園が誰にとっても心地よい居場所になれるように——そんな思いを胸に日々の管理に取り組んでいる。



公園利用者への対応や「パークコンシェルジュ棟」にある会議室のレンタル管理などを行う、公園の窓口的存在

阪神園芸 TOPiCS

みどりを育み、人と地域をつなぐ

阪神園芸FM事業部・9つの舞台

阪神園芸FM事業部が管理する9つの公園・施設をご紹介します。植栽管理や環境整備に加え、イベントや交流を通じて地域のにぎわいづくりにも力を注いでいます。



**01 兵庫県立淡路夢舞台公苑温室
あわじグリーン館**

建築家・安藤忠雄氏設計による、日本最大級の温室。600種超の珍しい植物や巨大植物、アート作品が楽しめる見どころ満載の空間。



02 須磨海浜公園

白砂青松百選に指定される景勝地。リニューアルした園内には、水族館やホテル、商業施設も建ち並ぶ。



09 鞆公園

約2,300株のバラが咲く名所で、広い芝生やスポーツ施設も揃う、オフィス街の憩いの場。



08 池田城跡公園

地方豪族池田氏の居城跡を整備した公園で、模擬天守や庭園など、歴史と自然を楽しめる空間。



07 小田南公園

今年再整備を終えた防災公園は、防災・スポーツ・憩いを融合した賑わいの創出拠点。タイガース二軍本拠地。



01 淡路島



06 阪神尼崎駅周辺エリア

2025年3月に再整備された中央公園と尼崎城が集う、歴史とにぎわいの駅前エリア。

詳細は次ページ! ▶▶▶



03 神戸布引ハーブ園

約200種75,000株の花とハーブが咲き誇る、日本最大級のハーブ園。



04 西宮浜総合公園・御前浜公園

サッカーやBBQを楽しめる西宮浜と、自然海浜の御前浜が隣り合う、海辺の憩いのエリア。



05 兵庫県立尼崎の森中央緑地

かつて工場地帯だった場所を「100年かけて生物多様性の森を育てる」ことを目指して整備している環境共生型の都市公園。

阪神園芸TOPICS

PICK UP

阪神尼崎駅周辺エリア

2025年3月にリニューアルオープンした
阪神尼崎駅周辺エリア、略して「はんあま」って!?
管理を担当する阪神園芸の業務内容も聞いてきました。



この人に聞きました!

阪神園芸株式会社
FM事業部

谷本 一翔 さん

地域内外から、フラッと気軽に寄っていた
だけのような、魅力的な場所になるよう頑
張ります!

2025年3月、市民が憩い、市民が集う、 新しい「はんあま」に生まれ変わりました!

「はんあま」とは阪神電鉄の尼崎駅周辺エ
リアのこと。尼崎城・尼崎城址公園や中央公
園をはじめとする、14の公共施設が「はんあ
ま」エリアにあたります。大阪・神戸へのアク
セスも抜群で、商店街や飲食店、文化拠点も
集まっていることから、まちづくりの一環として
エリア周辺の整備がここ数年進められていま
す。2025年3月には、駅前の「中央公園」が大
きくリニューアルし、シンボルとなる芝生広場
やちいさな広場、木立の広場、デッキテラス等

の市民の憩いスペースを増設。ベンチや縁台
が配置され、駅前と公園に一体感が生まれま
した。

そんな「はんあま」で阪神園芸はエリア一帯
の管理を任されています。担当しているのは
「FM事業部」です。植栽の維持管理や利用者
の対応など公園施設等の運営管理はもちろん、
みどりのワークショップの開催など、みどりを
通じた地域コミュニケーションの推進なども
お手伝いしています。



お仕事紹介 日常管理

01 公園からお城まで、 はんあまの毎日をサポート

エリア巡回、公園利用者の対応、他のJV(ジョイント・
ベンチャー)構成企業や尼崎市との調整を行っています。
駅前の中央公園だけでなく尼崎城・城址公園、駐車場
や西大物公園まで広く管理。芝生広場ではござやブ
ランケットの貸し出しも行い、訪れる人が安心して過
ごせる環境を整えています。

お仕事紹介 植栽管理

02 毎日の手入れで、 まちに季節を届けています

植栽管理の専任スタッフが毎日2〜3人出勤し、エリア
内の花壇や植栽を丁寧に手入れしています。お客様か
らは「お花がとてもきれいな」「桜はいつ咲くの?毎年楽
しみにしてる」など、うれしいお声をいただくことも増え
ました。日々、心を込めて作業に取り組んでいます。



お仕事紹介 イベント管理

03 地域とともに、 にぎわいと交流を育む

「中央公園」は、利用申請をすればどなたでもイベントを
開催できます。その申請対応も大切な役割のひとつ。ま
た、夏の風物詩「尼涼祭」や、市民参加型の「コケテラリ
ウム」ワークショップなどを運営し、エリアのにぎわいと
交流を生み出しています。



中央公園のイベント情報や
利用申請についてはこちら!



- 「はんあま」エリアで開催予定のイベント情報
- 中央公園のイベント利用申請
- 「はんあま」エリアの施設情報 etc.

現場
だより。

社員研修

まだ
「難しい」と
感じることは？

グループディスカッション

1年目の間に
できるよう
なっていたい
ことは？

2025年9月に須磨海浜公園で
新入社員の「フォローアップ研修」を開催した！

毎年恒例、

新卒の新入社員を対象にした研修を

「須磨海浜公園」で開催しました。

公園周りのゴミ拾いや除草などを行った後、
グループディスカッションと座学研修を実施。

この半年間でできるようになったことや、
まだ「難しい」と感じること、成功・失敗体験を共有し、
1年目を終えるまでに

「できるようになっていたこと」を発表。

そして研修後のお楽しみは、BBQ懇親会！

分厚いステーキを頬張りながら、

部門の垣根を超えて

交流することができました。

地域清掃

綺麗に
なって
気持ちいい！

BBQ懇親会

美味し
そう…！

お腹
いっぱい！

阪神園芸株式会社

本 社 〒663-8165 兵庫県西宮市甲子園浦風町16番24号
TEL.0798-47-3538 FAX.0798-41-4116
URL <https://www.hanshinengei.co.jp/>

大 阪 支 店 〒567-0884 大阪府茨木市新庄町14番17号
TEL.072-630-0161 FAX.072-630-0171

東 京 支 店 〒140-0013 東京都品川区南大井6丁目24番14号
TEL.03-6404-6236 FAX.03-5767-6593



阪神園芸

2025年10月発行